

海外での交流や研修をバックアップ 国際交流研修助成制度

市では、地域の国際化進展のため、海外に出かけて外国人との交流や研修をするかたに経費の一部を助成します。

対象・中学生以上のかた
助成対象経費

渡航費用、宿泊料、受講料など
観光を主な目的とする旅行は対象となりません。

助成額・助成対象経費の3分の1
限度額

1人の場合・10万円
2人以上の場合

(10万円×人数+100万円)を
8で割った額

その他

帰国後、結果報告、助成金を使用した領収書の写し、交流がわかる写真、簡単な感想文を提出していただきます。また、助成する人数には限りがあります。

申請 企画振興課

☎49 3111(内線268)

昨年度は36人が利用



アメリカミネソタ州にて、ホームステイ先の家族とともに。一番右が山尾梨恵さん(有浦1丁目)。「英語の発音をはじめ、英文なども学びましたが、アメリカの文化もたくさん学びました」

まちづくりを応援 まちづくり団体事業費補助金

市では、活力と魅力ある地域づくりを進めるため、自主的に事業を計画実行するまちづくり団体に
対し、補助金を交付します。

対象となるまちづくり

- ・地域活性化
- ・環境、教育、産業、福祉、文化

等の向上

・地域連携・地域住民の生活向上
補助金の額

補助対象事業費の2分の1以内

締め切り・4月30日(水)

申請 企画振興課

☎49 3111(内線268)



「あやめまつり」にも活用されています

あなたの声を 広報大館に 広報市民リポーター 募集



昨年8月1日号掲載「大館市の名園探訪」の取材をする遠藤リポーター(東台3区)。

広報大館では、市民の皆さんに
広報づくりに参加いただくため、
市民リポーターを募集します。

日ごろ興味を持っていることや、
みんなに紹介したいことなどを取
材して、広報誌上でリポートして
みませんか。

応募資格

高校生を除く18歳以上の市民

リポーターの内容

・広報編集会議への参加
・取材とリポートの執筆

・広報への提言や情報提供など

リポーターの期間

5月～16年3月

応募方法

リポートしたい事柄2つとその
理由をまとめ、住所・氏名・年
齢・性別・職業・電話番号を明
記し、左記までお送りください。

締め切り・4月18日(金)

応募先・〒017 8555

大館市字中城20番地

「広報大館」市民リポーター係
総務課

☎49 3111(内線258)

クイズ

広報
大館がヒント

当選者発表

3月1日号の答え

①3月17日 ②4月18日

③51回



3月1日号の当選者

・石川 範 子さん(餅田2区)

・遠藤 八重子さん(茂内屋敷)

・斉藤 正 子さん(片山3区)

・笹島 厚 子さん(白沢2区)

・羽沢 美代子さん(陣場2区)

応募総数33、全問正解数24